



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 22 年 6 月 17 日(木)
能代西高等学校とまちなか美化活動 編

上町すみれ会の植栽は、いつも駒形の工藤さんや森岳の田村さんに苗をお願いするのですが、今年は初めて能代西高等学校をお願いすることになり、先生や生徒さんとの交流を図ることができました。

すみれ会の植栽は、春(4月)と夏(6月)の2回に分けて行っていますが、今年は春の苗をビオラを西高から購入しました。その際に夏の花であるペコニア、サルビア、日日草を 260 本ほど予約、ご準備いただきました。

17日は晴天！トラックいっぱい苗と引率の先生、園芸クラブの生徒さんたちが放課後を利用して到着し、すみれ会と高校生の共同作業が始まりました。

「わたし曲がってます」「スタンド付きプランター」に次々と苗を入れ、「ここには何色がいいかな？」とみんなでおしゃべりしながら、楽しいひと時を過ごしました。

そして、最後に記念撮影。以前、上町に住んでいた子が立派に大きくなり、卒業するのだとか…。すみれ会との交流が、よい思い出になってくれたらいいな～としみじみ思い、来年も植栽交流を継続できたらと考えております。

自分たちが植えたお花を上町に見に来てくれたら嬉しいですね (^_^)。

文：能登 祐子



植木鉢やプランターなど必要なものを並べて準備完了。



ほっとステーション前の広い歩道を有効活用。生徒さんたちと一緒におしゃべりをしながら作業を進めます。



皆さんのおかげでわずか数時間で作業完了。冬までの間、きれいな花々が通りを飾っていますので是非ご覧ください。



みんなで記念撮影。お疲れ様&ありがとうございました。ときどき、花のようすを見に上町にもおいでくださいね。